# みずほCustomer Desk Report 2017/03/08 号(As of 2017/03/07)

## 【昨日の市況概要】

| | USD/JPY | EUR/USD | EUR/JPY | USD/CHF | 公示仲値 GBP/USD | 114.03 AUD/USD |
|---|---|---|---|---|---|---|
| TKY 9:00AM | 113.92 | 1.0579 | 120.52 | 1.0119 | 1.2239 | 0.7590 |
| SYD-NY High | 114.16 | 1.0603 | 120.72 | 1.0170 | 1.2252 | 0.7633 |
| SYD-NY Low | 113.73 | 1.0558 | 120.41 | 1.0108 | 1.2170 | 0.7576 |
| NY 5:00 PM | 113.98 | 1.0567 | 120.41 | 1.0132 | 1.2201 | 0.7587 |
| USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl) | | | 9.095/9.495 | Δ 25RR | 0.215 | Yen Call Over |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| NY DOW | 20,924.76 | ▲ 29.58 | 債券市場 | 日本2年債 | -0.2880 | 0.3bp |
| NASDAQ | 5,833.93 | ▲ 15.25 | | 日本10年債 | 0.0760 | 0.2bp |
| S&P | 2,368.39 | ▲ 6.92 | | 米国2年債 | 1.3277 | 2.2bp |
| 日経平均 | 19,344.15 | ▲ 34.99 | | 米国5年債 | 2.0491 | 3.0bp |
| TOPIX | 1,555.04 | 0.14 | | 米国10年債 | 2.5179 | 1.8bp |
| ｼｶｺﾞ日経先物 | 19,340 | ▲35.00 | | 独10年債 | 0.3190 | ▲2.3bp |
| ﾛﾝﾄﾞﾝFT | 7,338.99 | ▲11.13 | | 英10年債 | 1.1930 | ▲2.0bp |
| DAX | 11,966.14 | 7.74 | | 豪10年債 | 2.8220 | 1.8bp |
| ハンセン指数 | 23,681.07 | 84.79 | 為替市況 | USD/CNH | 6.8938 | ▲ 0.0073 |
| 上海総合 | 3,242.41 | 8.54 | | ドルインデックス | 101.82 | 0.18 |
| USDJPY 3M Vol | 10.16 | ▲0.12% | 商品市況 | CRB指数 | 188.019 | ▲1.40 |
| USDJPY 6M Vol | 10.05 | ▲0.07% | | NY金 | 1,216.10 | ▲9.40 |
| EURJPY 3M Vol | 11.98 | ▲0.24% | | WTI | 53.14 | ▲0.06 |
| EURJPY 6M Vol | 11.33 | ▲0.16% | | Dubai Spot | 54.41 | 0.64 |

**東京**

東京時間のﾄﾞﾙ円は113.92ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。本邦実需勢によるﾄﾞﾙ買い円売りﾌﾛｰが散見される中、仲値にかけてﾄﾞﾙ円は114.07まで上昇。その後は日経平均が伸び悩む中、新規材料にも乏しく、ﾄﾞﾙ円は113円台後半での横ばい推移。午後にかけては、豪政策金利の発表を控えて豪ﾄﾞﾙが強含む中でﾄﾞﾙが相対的に売られる格好からﾄﾞﾙ円も軟化。政策金利の据え置きが発表されると豪ﾄﾞﾙに売り戻しの動きが入り、ﾄﾞﾙ円も値を戻す展開。その後も動意に乏しい113円台後半での推移に終始し、結局113.93ﾚﾍﾞﾙで海外へ渡った。(東京15:30)

**ロンドン**

ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は横ばい。113.93ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。特段目立った材料も無い中でﾄﾞﾙ円は114.00付近まで上昇するも、利益確定のﾄﾞﾙ売りに下押しされ113.73まで下落。その後は、10日に米2月雇用統計を控えた様子見ﾑｰﾄﾞの中、114円ちょうどを挟んでの動意に乏しい展開が続き結局114.00ﾚﾍﾞﾙでNYへ渡った。ﾎﾟﾝﾄﾞﾄﾞﾙは1.2237ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。予算や移民問題などBrexitに関する度重なる難題に、先行き不安からﾎﾟﾝﾄﾞが売られ、約7週間ぶりとなる安値1.2183を付けた。その後は小幅推移となり、1.2193ﾚﾍﾞﾙでNYへ渡った。(ﾛﾝﾄﾞﾝﾄｰﾙﾌﾘｰ 00531 444 179 丸野)

**ニューヨーク**

海外時間のﾄﾞﾙ円は114.00付近での狭いﾚﾝｼﾞ内での推移となり、114.00ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方発表された米1月貿易収支は市場予想通り貿易赤字幅がやや拡大。しかし、輸出の伸びは鈍化したものの、引き続き前月比ﾌﾟﾗｽとなったこともあり、市場への影響は限定的となった。なお、国別貿易赤字額(月次)は第1位中国、第2位ﾄﾞｲﾂ、第3位ﾒｷｼｺ、第4位日本となった。その後、米長期金利の上昇を受けてﾄﾞﾙ円は一時114.16まで上昇。しかし米株がﾏｲﾅｽ圏での推移となったことや、8日の米2月ADP雇用統計を控え、積極的に上値を追う展開とはならなかった。引きにかけては114.00を挟んでの方向感に乏しい展開となり、113.98ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。なお、ﾄﾗﾝﾌﾟ大統領が薬価引き下げを約束すると改めてSNSで発言したこと等を背景に米製薬株は下落したものの、市場の反応は総じて限定的となった。一方ﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.0570ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。新規材料に欠く中、1.0561から1.0588でのﾚﾝｼﾞ推移となり、1.0567ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。

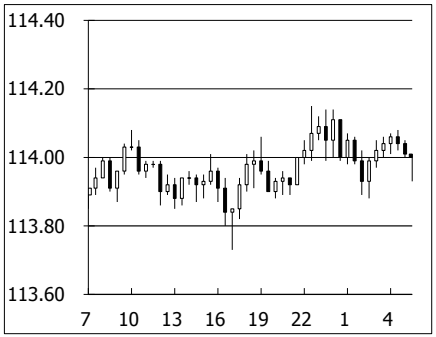
## 【昨日の指標等】

| Date | Time | | Event | | 結果 | 予想 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3月7日 | 12:30 | 豪 | RBAキャッシュレート | - | 1.5% | 1.5% |
| | 16:00 | 独 | 製造業受注(前月比/前年比) | 1月 | -7.4%/-0.8% | -2.5%/4.3% |
| | 19:00 | 欧 | GDP・確報(前期比/前年比) | 4Q | 0.4%/1.7% | 0.4%/1.7% |
| | 22:30 | 米 | 貿易収支 | 1月 | -$48.5B | -$48.5B |

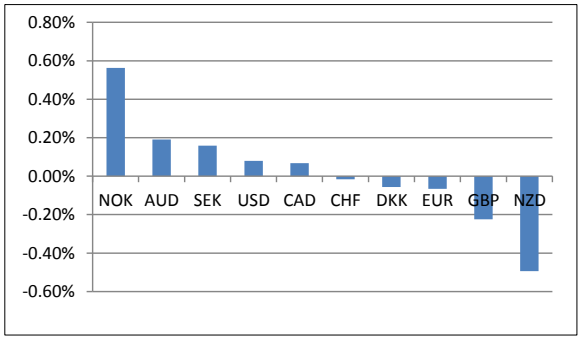
## 【本日の予定】

| Date | Time | | Event | | 予想 | 前回 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3月8日 | 8:50 | 日 | 経常収支 | 1月 | ¥270.0B | ¥1112.2B |
| | 8:50 | 日 | 貿易収支 | 1月 | -¥800.2B | ¥806.8B |
| | 8:50 | 日 | GDP・確報(前期比/前年比) | 4Q | 0.4%/1.5% | 0.2%/1.0% |
| | - | 中 | 貿易収支 | 2月 | $27.00B | $51.34B |
| | - | 中 | 輸出/輸入(前年比) | 2月 | 14.0%/20.0% | 7.9%/16.7% |
| | 16:00 | 独 | 鉱工業生産(前月比/前年比) | 1月 | 2.7%/-0.6% | -3.0%/-0.7% |
| | 22:15 | 米 | ADP雇用統計 | 2月 | 187K | 246K |

## 【ドル円相場】




## 【対円騰落率(日次)】




## 【予想レンジ】

| 通貨ペア | USD/JPY | EUR/USD | EUR/JPY |
|---|---|---|---|
| 想定レンジ | 113.50-114.50 | 1.0510-1.0610 | 119.50-121.00 |

## 【マーケット・インプレッション】

昨日海外時間のドル円相場は、特段の材料難の中で114円を挟んだ小幅な値動きに終始。今週末の米2月雇用統計や来週のFOMCを前に様子見ムードが継続している。本日は、米2月雇用統計の前哨戦とも言われる米2月ADP雇用統計が発表されるほか、米国の通商政策上で批判を受けている中国の2月貿易収支が発表となる。当面のメインイベントはやはり米2月雇用統計とFOMCだろうから本日のドル円相場もレンジ内での値動きに終始すると考えているが、材料難な状況下だけにADP雇用統計や中国の貿易収支の結果を受けて一時的に動意付く展開には注意しておきたい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:下山・鶴田